

あがまつ たより

基本理念

愛の心で医療・ 和の心で 励む心で
福祉に奉仕を 協力一致を 創意工夫を

基本方針

1. 患者さまの尊厳を守り、患者さま中心の医療を提供する
2. 安全安心とともに患者さまの生活の質にも配慮した環境を提供する
3. 高い知識と技術を習得し、自己実現を推進する
4. 多職種の連携を深め、できる限り患者さまの自立を支援する
5. ありまこうげんグループ全事業とともに地域に貢献する
6. 患者さま、ご家族さまからのご意見を尊重し、守秘義務を守り、人権に配慮した医療を提供する



社会医療法人 寿栄会 理事長 鈴木 実

新年のご挨拶
「2024年、新たな年を迎えました。」

新年明けましておめでとうござ
います。皆さまのおかげで今年も
無事に新しい年を迎えることがで
きました。日頃のご厚情に心より
感謝申し上げますとともに、今年
一年が皆さまにとって素晴らしい
年でありますようお願い申し上げます。
本年もどうぞよろしくお願
いいたします。

さて、当グループでは、近年特
養「さくらガーデン」やありまこ
うげんホスピタルの建設が行われ、
現在も工事が進められております。
昨年は病院新棟「A-wing棟」、
外来N棟が整備されました。各施
設をご利用の皆さまには長期間、
工事中の騒音や大型車両の往来に
大変ご迷惑ご不便をおかけしてお
り、この場をお借りしまして深く
お詫び申し上げます。今後も療養
環境改善への取り組みにもない、
引き続き解体工事や外構工事が続
きますこと、何卒ご了承のほどお
願いたします。

2024年度に向けて「ありま
こうげんグループきらきら構想
2030」での新マスタープラン
を立案し、「食」リハビリテーショ
ン「認知症高齢者施設」の新た
な整備計画を推進していきます。

これからの新しい精神科医療と高
齢者医療の未来展望を明確にして
まいりたいと思っております。さ
らに、働く環境、学ぶ環境をより
良いものにし、そして楽しむ環境
を少しでも多く取り入れ、皆さま
に喜んでもらえる施設、事業活動
となるよう邁進してまいります。

今年のテーマは「質」です。
常に医療介護ケアの本質が厳しく
問われる時代です。だからこそ、
私たちは、基本に忠実に「品質」
というものにこだわり続けていく
ことが大切だと思っております。そ
のため、前提は職員のモチベー
ションアップです。「褒めること」
感謝すること・ねぎらうこと」を
グループのリーダーとして率先し
て行い、傾聴と対話を大切にして
いくことを今年の抱負とさせてい
たきます。

病院・老健・特養等、当グル
ープが目指す「利用者さまと共に歩
み、仲間と共に解決し、地域と共
に生きる」の実現に向かって、今
年も一年頑張つてまいります。今
後とも何卒ご指導ご鞭撻のほどお
願い申し上げます。



病院長 南 健一郎

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。
日頃より、「ありまこうげんホスピタル」
に御支援を賜り、厚く御礼を申し上
げます。

昨年は、病院新棟「A-wing棟」
と外来N棟がオープンし、これまでの
イメージを払拭した新しい温かな内装
は、多くの患者さまから好評をいた
だいております。今年度には旧A棟の一
部が取り壊され、地域の方々により
そった環境整備を行う予定もあり、今
後の取り組みをお楽しみにしていただ
ければと思います。

全ての方との出会いを大切にし、信
頼安心される病院作りを目指し、「24
時間365日の精神科急患対応」に
重きを置く一方で、身体合併症の治療
にも力を注ぎ、地域の病院や診療所な
どと連携して、患者さまが住み慣れた
場所で安心して暮らすことができるよ
うに地域医療に貢献してまいります。

本年も、皆さま方からの御指導、
御教鞭を賜りますよう、よろしくお
願い申し上げます。

2024.1

冬号

社会医療法人 寿栄会
ありまこうげん
ホスピタル

第9回学術交流会を開催しました

テーマ：よりそう～結ぶ・繋ぐ・こころとココロ～

人材育成グループ 主任 橋本 昌彦



昨年度に引き続き、第9回学術交流会を2023年12月3日(日)に開催いたしました。

午前の部「特別記念講演」では、『精神疾患と身体疾患を合併した患者へのシームレスなケアに向けた、精神科病院と身体科病院の看護師間の連携』と題し、千葉理恵先生(京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻 先端中核看護科学講座 精神看護学分野 教授)にご講演を賜りました。

午後の部として開催された学術発表では、今後の医療・介護・福祉のあり方に関するさまざまな研究内容について10名の職員が発表、看護部 AW2病棟 看護師の加藤勇人さんが最優秀賞に、そしてリハビリテーション部 作業療法科 作業療法士の大西祐美さん、看護部 AW3病棟 看護師の平井治さん、介護老人保健施設 リハビリテーション科 作業療法士の若生拓也さんが審査員特別賞に輝きました。

職員の専門的知識の向上、情報共有、そして切磋琢磨の場として非常に有意義な一日となりました。



精神医学講座開催報告

人材育成グループ 主任 橋本 昌彦



ありまこうげんホスピタルは「全ての優先は患者さまに」をモットーに、患者さまご本人とご家族に親身に寄り添い、きめ細かな医療サービスの提供を行うことを目的に、年間通じて様々な職員研修を実施しています。2023年冬は、下記精神医学講座を開催しました。

『潔癖症は強迫なのか～強迫症の現在とこれからを含めて～』
2023年11月16日(木)

松永 寿人 先生 兵庫医科大学 精神科神経科学講座 主任教授

『認知症から地域における老年期精神医療を考える』
2023年12月7日(木)

池田 学 先生 大阪大学大学院医学系研究科 精神医学教室 教授

今後も、医療サービスの質向上に貢献できればと存じます。



ポップアップカフェイベントを実施しました

法人本部／人材育成グループ 係長 遠藤 友美賀



10月1日は「コーヒーの日」。当法人でも何か特別なイベントができればと、いつも頑張ってくれている職員の皆さんのためにポップアップカフェを企画しました。

神戸で日本の喫茶文化を大切に伝えている「上島珈琲店」にケータリング・サービスを依頼。10月25日(水)、職員専用カフェラウンジにて開催しました。ラウンジ備え付けのベンダーマシンのコーヒーも好評ですが、目の前で焙煎し、淹れてもらえるコーヒーはやはり格別。ソフトドリンク類も豊富で、職員の皆さんからは「フロアに着いた途端、コーヒーの良い香りがした。」「いつもより長い時間カフェが開いていて嬉しい。」「ミックスジュース最高!元気が出た。」等の声もいただき、特別なカフェを味わっていただけました。

これからも、職員の皆さんに楽しんでもらえるようなイベントを企画していけたらと考えております。アイデアやご意見、どしどしお寄せください。



地域活動報告

地域交流センター センター長 岩井 清司

「華道教室」を開催しました。

11月17日(金)17時30分から1時間半、「ふれあいの里おくつちよ」において「日本の伝統文化に触れる教室」第4弾「華道教室」を開催しました。華道教室の開催は、本年度で4年目になります。初めての方4名、男性2名を含めて北神・三田地域から14名の受講者が集まり、会場はいっぱいになりました。華道教室の人気ぶりが窺えます。

教室の進め方としては、まず講師先生がお手本となる生け花を制作されるとともに、具体的なやり方、手順全体を説明されました。そのあと各受講者が個別に制作に入り、講師先生が巡回して個別指導に当たる、という流れでした。



講師先生のやさしく且つ、わかりやすい指導もあり、和気あいあいとした雰囲気の中、受講者は一生懸命制作に取り組みました。

その結果出来栄の良い作品が多数生まれ、受講者の皆さまの満足度は高まり、有意義なひとときとなりました。

制作完了後は、多くの受講者が自宅で再現するときの参考にするため作品をカメラに収めていました。

鶏ひき肉と生姜のそぼろ丼

管理栄養士の

おすすめ簡単レシピ

作り方

- ① 鶏ひき肉300gに、生姜のすりおろし大さじ1と塩小さじ1を加え、よく混ぜる。
- ② フライパンにごま油小さじ1を入れ①の鶏肉をほくしながら炒める。
- ③ 細ねぎは小口切りにする。
- ④ 炒めた肉の色が変わったら、洗ったもやし1袋を加えて3分ほど炒める。
- ⑤ 仕上げに細ねぎを加え混ぜる。
- ⑥ ご飯に乗せる。

【材料】

- とりひき肉(むね肉)……300g
- しょうが(おろし)……大さじ1
- 塩 ……………小さじ1
- もやし ……………1袋
- 細ねぎ ……………5本
- ごはん ……………2杯
- ごま油 ……………小さじ1



生姜には体を温める効果がある成分が入っています！

冷えを予防することで免疫力アップ!!



寒い季節になり、冷え性に悩む方もいるのではないのでしょうか？

「冷えは万病のもと」と言いますが寒さで血流が悪くなることで「冷え」は起こります。血流が悪くなると、体温が下がることで代謝や免疫をつかさどる酵素の働きが鈍くなり、結果として免疫力が下がります。体を温める効果があるものを食べて免疫力をアップし、元気に冬を乗り越えましょう！

患者さまの権利

当院職員は、患者さまには以下の権利があることを十分に認識し、これらの権利を最大限に尊重して、日常の診療活動を行います。

1. 人格を尊重される権利
2. 良質で安全な医療を平等に受ける権利
3. 情報を知る権利
4. 自己決定の権利
5. 個人情報秘密が守られる権利
6. 入院患者さまの通信・面会を自由に行える権利
7. 入院患者さまの退院請求を行う権利及び処遇の改善を求める権利

外来担当医表

診療時間：9時30分～12時30分（受付時間：9時00分～12時00分）

	月	火	水	木	金	土
精神科	大内 高橋史	福田 西野	高橋 山下	木村 金	都井 大澤	栗山 松井
歯科	—	山田	—	山田 酒谷	—	—
内科	南	—	南	—	—	—

※医師の都合により、変更となる場合がございますので、予めご了承下さい。

※歯科診療は、入院または通院されている患者さまを対象とさせていただきます。

編集後記



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
本年もありまこうげんホスピタルをよろしくお願
いいたします。

昨年10月に整備された外来N棟待合スペースに設
置された本棚。手に取りたくなるような書籍のほか
に、ミニグリーンや季節の小物なども飾り、訪れた
皆さまに和やかなひと時を過ごしていただけるよう
工夫しています。医療空間の中にアートを取り入



れ施設内を心地よい空間
にすることで、患者さまの
精神的ケアにつながれば
と今後はホスピタルアート
にも取り組んでいく予定で
す。どうぞお楽しみに！

- 1面 新年のご挨拶
- 2面 第9回学術交流会を開催しました
・精神医学講座開催報告
・ポップアップカフェ
イベントを実施しました
- 3面 地域活動報告
・おすすめレシピ
- 4面 デイケアからのお知らせ
・外来担当医表

紙面内容

精神科デイケア

『桜の咲く丘』

お知らせコーナー

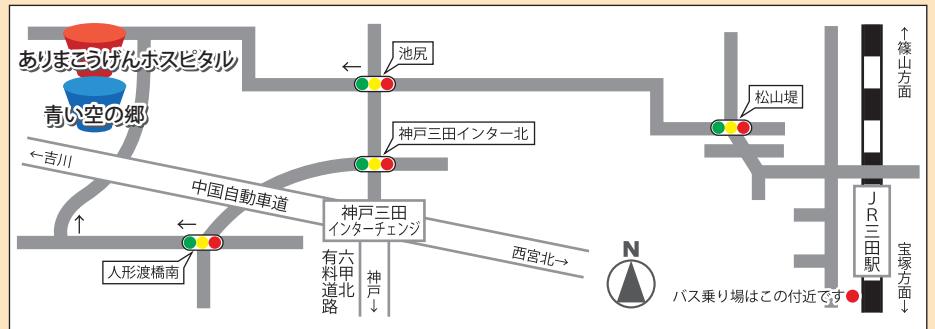
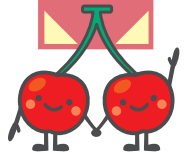
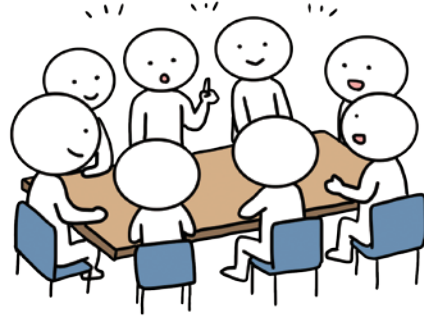
家族教室『さくらんぼ会』を再開しました！

スタッフの異動やコロナ禍の影響もあり、約4年間開催できていなかった家族教室『さくらんぼ会』を昨年3月より再開しています。内容はプログラム体験、社会資源の勉強会、茶話会等をテーマ（↑大事！）を織り交ぜながら実施しています。

さくらんぼ会に参加されたご家族からは「他の家族と悩み事を共有できてホットした」「もつと他の家族やスタッフと話をしたい」等の感想をいただいております、ご本人だけでなくご家族の方も悩みや不

安を吐き出せる場が必要であること、ひいてはメンタルヘルス分野における家族支援の重要性を再認識しています。今年からは家族面談も実施してさらに家族支援に注力し、『桜の咲く丘』に通り始めたことで家族も元気になれた」という言葉を聞くことができるように精進していきます。

デイケアの見学も随時受け付けておりますのでお気軽にお問い合わせください☆



社会医療法人 寿栄会

ありまこうげんホスピタル

よりぞう。

〒651-1512 神戸市北区長尾町上津 4663-3
TEL:078-986-1115 / FAX:078-986-1850
http://www.arimakougen.or.jp

●お車の場合

- ★六甲北有料道路、又は中国自動車道からお越しの場合は…
- ・信号「神戸三田インター北」を北（直進）→0.6km→信号「池尻」を西（左折）1.8kmです。
- ・信号「神戸三田インター北」を西（左折）→0.6km→信号「人形渡橋南」を西（右折）→1.3kmを（右折）0.5kmです。

●電車の場合

- JR・神戸電鉄をご利用の方は「三田駅」下車、無料送迎バスをご利用下さい。



日本医療機能評価
機構認定病院